

**第10回 日紙商取引信用保険セミナー**  
**「危ない会社の見分け方～取引与信を考える上で重要な環境変化～」**

日程	開催地	会場	参加者	
9月9日	仙 台	パレスへいあん	23社 33名	実施
9月20日	東 京	損保ジャパン日本興亜 日本橋ビル	28社 46名	実施
9月28日	金 沢	KKRホテル金沢 3階「鳳凰の間」	8社 33名	実施
10月6日	名古屋	愛知県紙商組合 こまビル7階	10社 13名	実施
10月11日	大 阪	損保ジャパン日本興亜 肥後橋ビル	17社 32名	実施

合計 86社 157名

組合員企業の役員・従業員を対象に、倒産会社に共通する特徴や倒産前の予兆等、現場に役立つリスク管理のノウハウをテーマに、セミナーを全国5ヶ所で実施

[セミナー内容]

～取引与信を考える上で重要な環境変化～

1. 顧客企業の粉飾決算について
  - ・ 粉飾決算の基本的なパターン
  - ・ 帝国データバンク、商エリサーチで取得できる財務データ
  - ・ 粉飾事例 ①印刷業 ②その他業種
  - ・ 粉飾を発見する際に利用する情報源
2. 顧客との折衝時に得られるヒント
3. 倒産企業の財務状況
  - ・ 事例 ①印刷・広告業 ②紙器製造業 ③紙製品卸売業 ④和洋紙卸売業
4. 昨今の企業を取り巻く財務面での環境
  - ・ 倒産件数と負債総額の推移      ・ 金融環境の変化
  - ・ 業界別の財務の変化度合
5. 業績が良くない取引先が「改善するかどうか」
  - ・ 基本的な考え方
  - ・ 事例 ①印刷業 ②学校 ③学習塾・予備校 ④出版業